

(3)
経営
第3種郵便物認可
織

### 高橋練染 新規事業が急拡大

#### 医療、介護、雑貨に広がる

整理加工工場の高橋練染（京都、高橋聖介社長）が開発したナノレベル銀イオンの抗菌・防臭剤「進化銀」（エポリユシヨシルバー）を用いた「KOKORO・CARE」（こころ・ケア）事業が医療や介護、日常雑貨分野などに広がり、本業と並ぶ柱事業に育ってきた。進化銀は同社が特殊技術で銀をナノ化させて開発した溶液。

強力なプラスイオンを発生させ、黄色ブドウ球菌や白黴菌、サルモネラ菌、モラクセラ菌など、菌を根絶から絶って悪臭を抑える。対応できる細菌対象が広く、革や木材以外のほとんどの素材に対応し、臭いもなく、濃度を変化させることで様々な分野の商品に使用できる。一度加工すれば半永久的に効果が持続し、洗濯耐久性も高い。



高橋練染の「こころ・ケア」の商品

「こころ・ケア」は進化銀を用いた製品事業で、これまでにスプレー式の溶液（IS・X）や加工した織物、ニット、不織布を用いたマスクや靴下、つま先キヤップ、靴のインソール、タオル、ハンドウオッシュシートなどを開発。こころ・ケアのブランド化を進めると同時に、アパレルや小売業のOEM（相手先ブランド）による生産事業を進めてきた。

発売から一年半、効果の高さが知られるようになり、大手量販店やチェーン店での取り扱いが拡大。加えて15年4月に病院や介護施設で使用できるSEK（品質認証マーク）の特定用途

## イオンモール中国事業 16年、着実に

12月10日に開業



15年12月10日に開業した「イオンモール武漢経開」。賃貸面積で10万平方メートルを超え、現時点でのイオンモールの中国最大店舗となったが、立ち上がりの集客も10万人と中国での記録を更新したという。

同SCは武漢市の経済技術開発区にあり、今後のマンション建設などが見込まれてはいるものの、現在は足元人口が厚いわけではない。そこで好スタートが切れたのは、武漢1号店として1年前に開業した「武漢金銀潭」の存在が大きい。武漢金銀潭の集客は年間1500万人に達するという。想定を大きく上回っており、その認知が武漢

漢経開の立ち上がりの好調につながったとみる。

武漢金銀潭で3900台、武漢経開で4000台規模という駐車場スペースが、自動車の保有率を高めつつある消費者を捉えている。充実した駐車場は他の商業施設にはないという、日本の基準で設けた清潔なトイレなども含めて、設備面で差別化した。テナント揃えは日本に比

のテナントが後押ししたという。

今年、このあと「蘇州新区」が開業する。12万平方メートルを超える規模で、武漢経開を上回る。蘇州地域では3号店となり、これにより蘇州市全域がイオンモールの商圏になる。

同社は中国で積極出店は進めているが、今期末で12施設規模が開発されている中国では後発にあたる。施設面も含めた店作りで差別化するが、出店戦略ではドミナントを重視する。

イオングループとして出店済

### イオンモール

（単位：平方メートル）

14年度までに開業	
08年11月	北京国際商城
10年10月	天津TEDA
12年4月	天津中北
14年1月	天津梅江
14年4月	蘇州吳中
14年12月	武漢金銀潭
15年度開業	
15年5月	蘇州園区湖東
15年9月	北京豊台
15年11月	杭州良渚新城
15年12月	武漢経開
15年12月	廣州番禺広場
16年	蘇州新区
16年度開業	
	河北燕郊
	武漢石橋
	廣州金沙洲
17年度開業	
	天津津南
	佛山大滘